

## 編集後記

昨年再創刊した『京都大学生涯教育フィールド研究』ですが、皆さまにご支援とご協力をいただき、第2号の発刊を行うことができました。前号よりボリュームもアップし、17本もの論文や研究ノート、実践報告などを掲載いたしました。生涯教育のフィールドの多様さを示すように、Inter Professional Educationに関する研究から、心学講舎活動、ユースワーク、芸術、障害者に関する研究まで幅広い内容になっていると思います。

生涯教育は、研究と実践とが密接に関わっている分野でもあり、第2号でも、実践報告やコラムなど、実践現場に近い視点からの内容も積極的に掲載できたと編集を進めてきました。今後も本誌が、実践と研究の発表の場として活用していただけたら幸いですし、本誌をもとに様々な知や情報が活発に交換されたらと思います。

最後になりましたが、まだ手探りの編集方針の中での発刊にあたり、多大なご助言とご協力をいただいた、前平泰志先生、渡邊洋子先生をはじめとした皆様、本当にありがとうございました。

(2014年春 編集委員事務局 種村文孝)